

平成26年度 一般財団法人秋田市駐車場公社 事業報告書

1. 収 容 台 数

- (ア) 自 動 車 610台
(うち身体障がい者専用駐車マス3台、女性専用前進駐車マス14台、ゆったりスペース駐車マス20台)
- (イ) 自 転 車 250台
- (ウ) バ イ ク 60台

2. 駐車場利用状況

駐車場利用実績については、自動車の利用台数が前年度比1.4%減の571,408台、駐車場収入は、前年度比3.8%減の226,150,000円(消費税含む)となっております。

次に、自転車の利用台数は前年度比8.2%減の29,733台となっており、またバイクの利用台数は前年度比12.4%減の2,931台となっております。駐車場収入については自転車、バイクを含めて前年度比18.5%減の4,462,100円(消費税含む)となっております。なお、詳細については別紙各附表のとおりであります。

3. 事 業 状 況

- (ア) 一般財団法人への移行に伴う公益目的支出計画に基づいた事業として、秋田市に小学校新入学児童用黄帽子等の寄贈と自転車・バイク駐車場事業を実施しました。
- (イ) 中心市街地の活性化と地域経済の発展に寄与するため、周辺振興組合と連携した環境整備事業の展開や各種イベントへの参加・協賛を実施しました。
- (ウ) 利用者ニーズを踏まえた快適な駐車環境づくりと、建物疲弊度調査結果に基づいた施設の整備として2階・5階防水補修工事、各階カウント管制制御盤改修工事、4階・その他各所灯具改修工事、地下換気設備改修工事、入口融雪装置更新工事、貸店舗給水管更新工事、受水槽・揚水ポンプ及び高架水槽更新工事を実施しました。
- (エ) 長期健全財政を維持するため、施設改修資金の積立と職員の退職手当の積立を実施した他、財政調整資金の積立を実施いたしました。

4. 損益状況

収益については、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動に加え、原材料費の高騰による食料品、日用品の値上げが消費者の買い控え姿勢を招いたことなどから利用台数は減少し、減収となりました。

費用におきましては、照明器具のLED化や職員による各種補修工事等の実施など経費削減に努めたものの、各種設備の更新工事による固定資産廃棄損を計上したことから、税引前当期一般正味財産増減額10,818千円、当期一般正味財産増減額5,872千円となっております。

今後の経営については、「アベノミクス」効果による円安の情勢が進行し、企業の業績が好調に推移し、株価や雇用環境の改善の動きが強まっているものの、地方においてはこうした景気回復の実感には依然乏しく、消費者の節約志向は今後も根強い

ものと予想される厳しい経営状況下にあります。将来においても安定した収益の確保に連結した施設整備を的確に実施するとともに、運営経費の節減や工夫に努め、健全な企業体質を構築して参ります。

5. 評議員会の議決事項

評議員会の議決事項は次のとおりであります。

議案番号	案 件 名	議決年月日
第 1 号	平成25年度一般財団法人秋田市駐車場公社事業報告承認の件	平成26. 6. 25
第 2 号	平成25年度一般財団法人秋田市駐車場公社決算承認の件	
第 3 号	平成25年度一般財団法人秋田市駐車場公社公益目的支出計画実施報告書承認の件	
第 4 号	評議員選任の件	
第 5 号	理事選任の件	
第 6 号	監事選任の件	
第 7 号	評議員選任の件	平成26. 6. 27

6. 理事会の議決事項

理事会の議決事項は次のとおりであります。

議案番号	案 件 名	議決年月日
第 1 号	平成25年度一般財団法人秋田市駐車場公社事業報告承認の件	平成26. 5. 27
第 2 号	平成25年度一般財団法人秋田市駐車場公社決算承認の件	
第 3 号	平成25年度一般財団法人秋田市駐車場公社公益目的支出計画実施報告書承認の件	
第 4 号	一般財団法人秋田市駐車場公社評議員会招集承認の件	平成26. 6. 27
第 5 号	評議員会決議の省略実施の件	
第 6 号	平成26年度一般財団法人秋田市駐車場公社補正予算の件	平成26. 11. 18
第 7 号	平成26年度一般財団法人秋田市駐車場公社事業報告(現況)の件	
第 8 号	平成27年度一般財団法人秋田市駐車場公社事業計画の件	平成27. 3. 26
第 9 号	平成27年度一般財団法人秋田市駐車場公社予算の件	
報 告	平成26年度一般財団法人秋田市駐車場公社事業報告(現況)について	